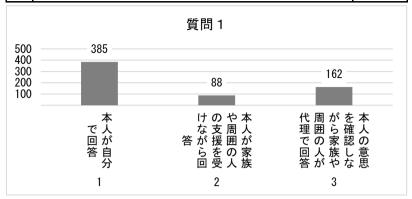
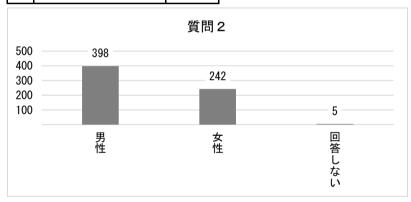
質問1 このアンケートに回答する人、回答方法を、次の1~3の中から1つ選び、「O」を記入してくださ

U'o		
	項目	回答数
1	本人が自分で回答	385
2	本人が家族や周囲の人の支援を受けながら回答	88
3	本人の意思を確認しながら家族や周囲の人が代理で回答	162



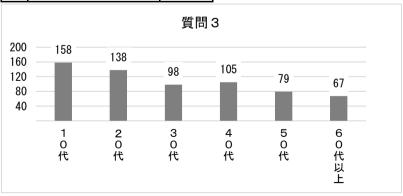
質問2 あなたの性別を次の1~3の中から1つ選び、「O」を記入してください。

	項目	回答数
1	男性	398
2	女性	242
3	回答しない	5



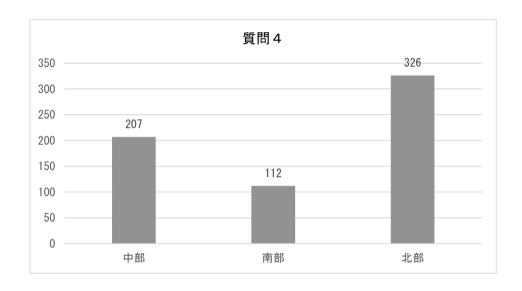
質問3 あなたの年齢を次の1~6の中から1つ選び、「O」を記入してください。

	項目	回答数
1	10代	158
2	20代	138
3	30代	98
4	40代	105
5	50代	79
6	60代以上	67



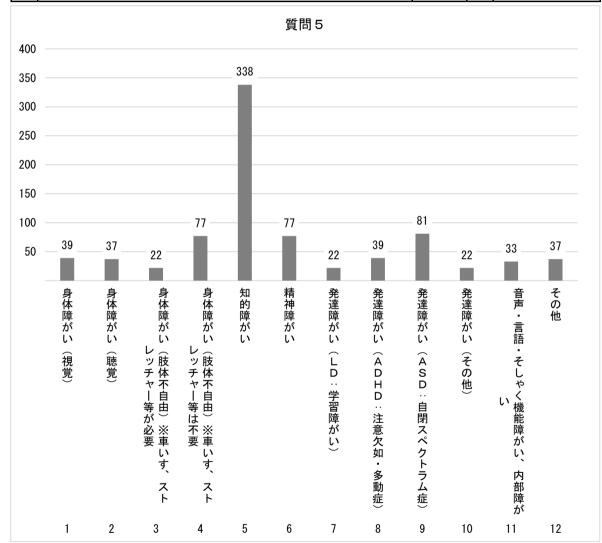
質問4 あなたが住んでいる市町村名を次の1~15の中から1つ選び、「O」を記入してください。

		項目	回答数
1		宮崎市	
2		東諸県郡(国富町、綾町)	
3	中部	日南市	207
4	中印	串間市	207
5		西都市	
6		児湯郡(高鍋町、新富町、西米良村、木城町、川南町、都農町)	
7		都城市	
8		北諸県郡(三股町)	
9	南部	小林市	112
10		えびの市	
11		西諸県郡(高原町)	
12		延岡市	
13	北部	日向市	326
14	시다 미만	東臼杵郡(門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町)	320
15		西臼杵郡(高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町)	



あなたの障がいの種類について、次の1~12の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。 質問5

	項目	回答数		属性別
1	身体障がい(視覚)	39	1	身体 (視覚)
2	身体障がい(聴覚)	37	2	身体 (聴覚)
3	身体障がい(肢体不自由)※車いす、ストレッチャー等が必要	22	2	身体(肢体不自由)
4	身体障がい(肢体不自由)※車いす、ストレッチャー等は不要	77	3	才体(放体作日田)
5	知的障がい	338	4	知的
6	精神障がい	77	5	精神
7	発達障がい(LD:学習障がい)	22		
8	発達障がい(ADHD:注意欠如・多動症)	39	6	発達 発達
9	発達障がい(ASD:自閉スペクトラム症)	81	0	元廷
10	発達障がい(その他)	22		
11	音声・言語・そしゃく機能障がい、内部障がい	33	7	その他
12	その他	37	,	CONE

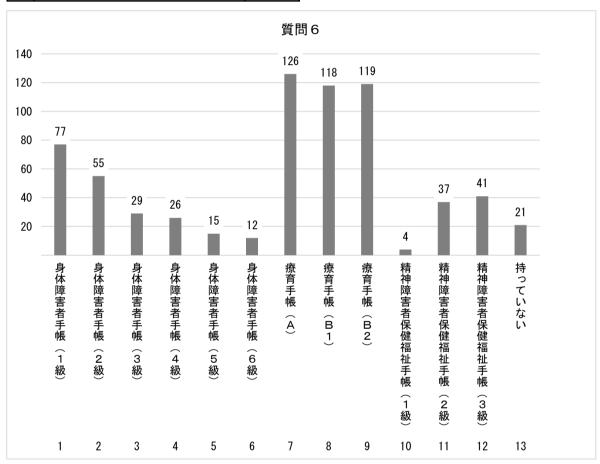


- 腎機能障害 · PTSD
- 心臟疾患
- 筋ジストロフィー

- 呼吸機能障害
- ・体幹機能障害 ・てんかん
- 吃音

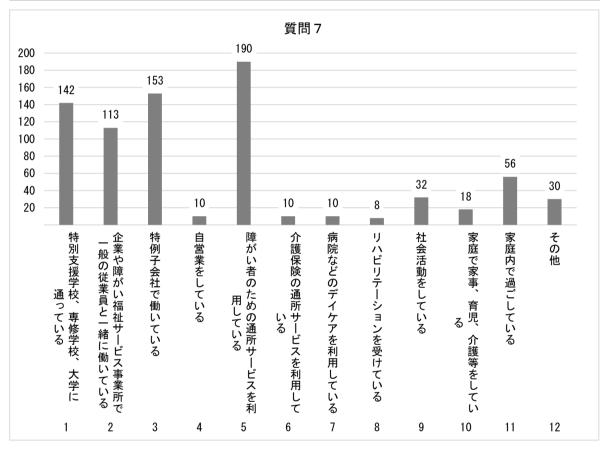
質問6 あなたが持っている障害者手帳について、次の1~13の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。

	項目	回答数
1	身体障害者手帳 (1級)	77
2	身体障害者手帳(2級)	55
3	身体障害者手帳 (3級)	29
4	身体障害者手帳(4級)	26
5	身体障害者手帳 (5級)	15
6	身体障害者手帳 (6級)	12
7	療育手帳(A)	126
8	療育手帳 (B1)	118
9	療育手帳(B2)	119
10	精神障害者保健福祉手帳(1級)	4
11	精神障害者保健福祉手帳(2級)	37
12	精神障害者保健福祉手帳(3級)	41
13	持っていない	21



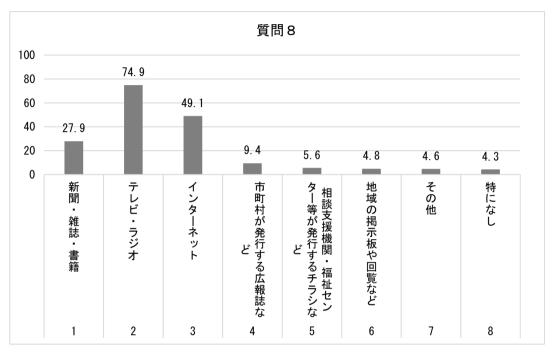
質問7 あなたは、日中、おもにどのような活動をしていますか。 1~12の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。

	項目	回答数
1	特別支援学校、専修学校、大学に通っている	142
2	企業や障がい福祉サービス事業所で一般の従業員と一緒に働いている	113
3	特例子会社で働いている	153
4	自営業をしている	10
5	障がい者のための通所サービスを利用している	190
6	介護保険の通所サービスを利用している	10
7	病院などのデイケアを利用している	10
8	リハビリテーションを受けている	8
9	社会活動をしている	32
10	家庭で家事、育児、介護等をしている	18
11	家庭内で過ごしている	56
12	その他	30



質問8 あなたは、日頃、さまざまな情報を、何を使って得ていますか。 1~8の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。

	項目	回答数
1	新聞・雑誌・書籍	180
2	テレビ・ラジオ	484
3	インターネット	317
4	市町村が発行する広報誌など	61
5	相談支援機関・福祉センター等が発行するチラシなど	36
6	地域の掲示板や回覧など	31
7	その他	30
8	特になし	28



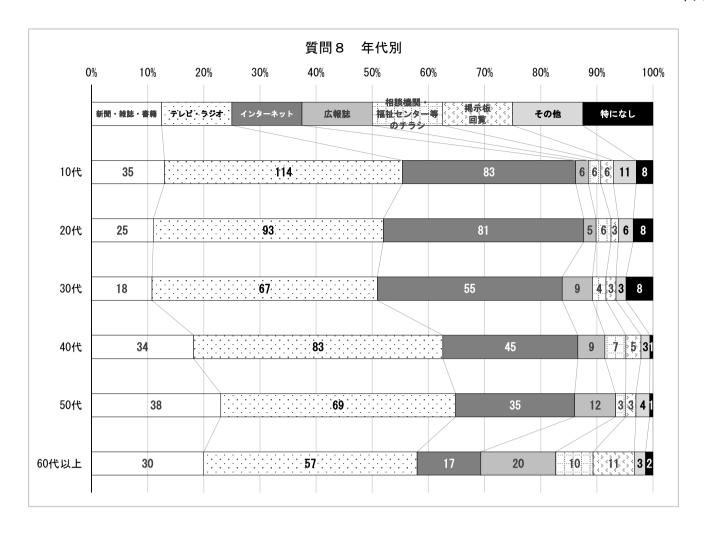
※グラフ中の値は、回収部数の計(646)に対する回答割合を示す。(単位%)

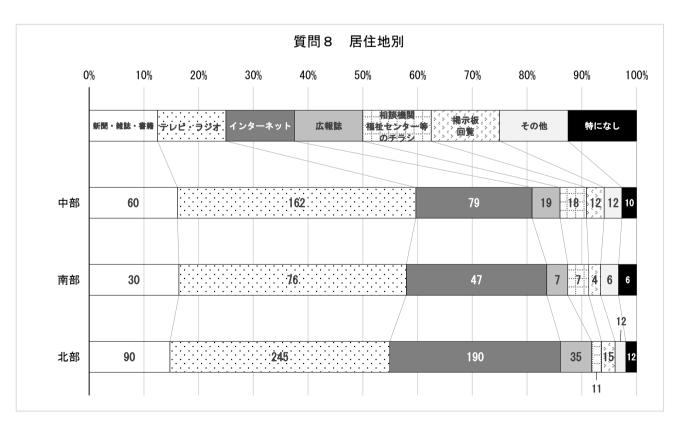
・CDによる回覧 ・点字情報

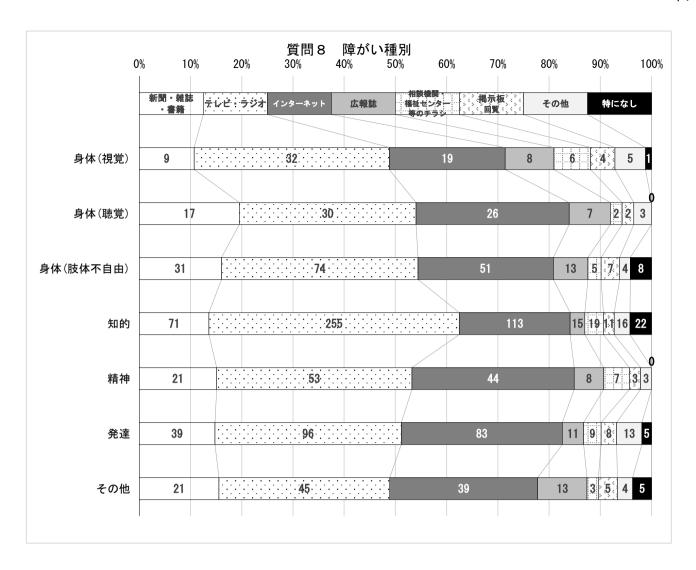
・点字情報・医療社団法人発行の情報誌

・病院の掲示板・点字新聞・小説

- 日頃触れている情報源 (メディア・施設等) は、「テレビ」 (74.9%) 、「インターネット」 (49.1%) 、「新聞・雑誌・書籍」 (27.9%) の順に多い。

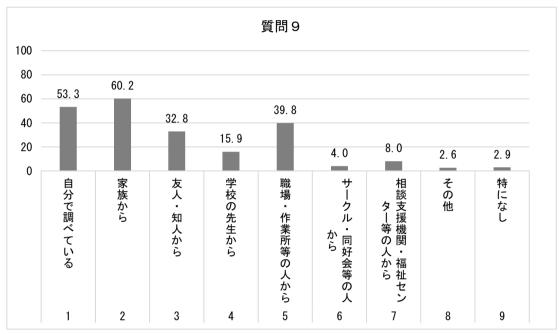






質問9 あなたは、日頃、さまざまな情報を、誰から聞くことが多いですか。 1~9の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。

	項目	回答数
1	自分で調べている	344
2	家族から	389
3	友人・知人から	212
4	学校の先生から	103
5	職場・作業所等の人から	257
6	サークル・同好会等の人から	26
7	相談支援機関・福祉センター等の人から	52
8	その他	17
9	特になし	19



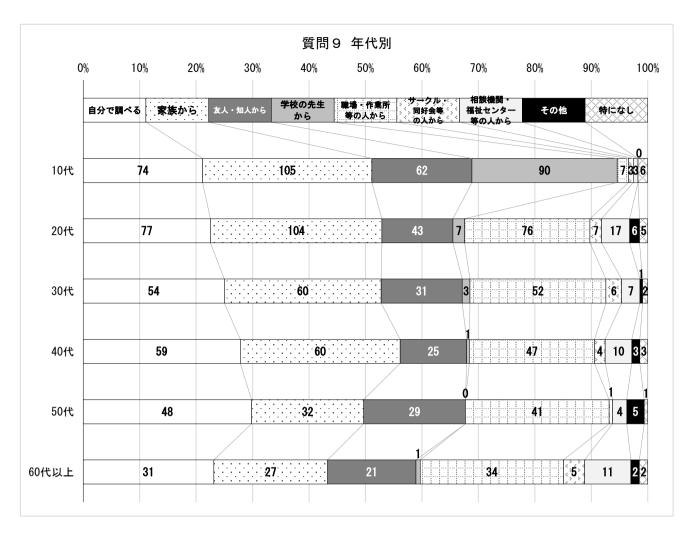
※グラフ中の値は、回収部数の計(646)に対する回答割合を示す。(単位%)

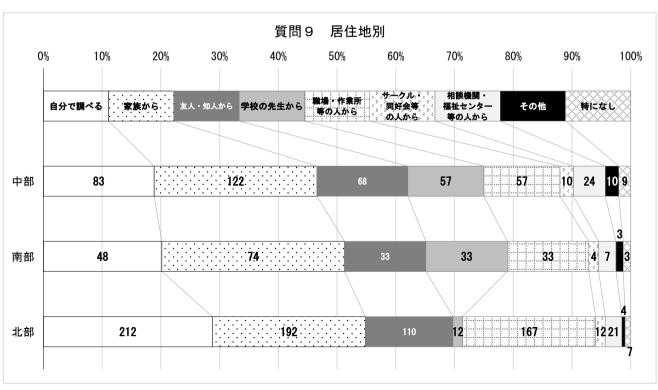
- ・医師から ・ソーシャルワーカーから
- ・世話人から

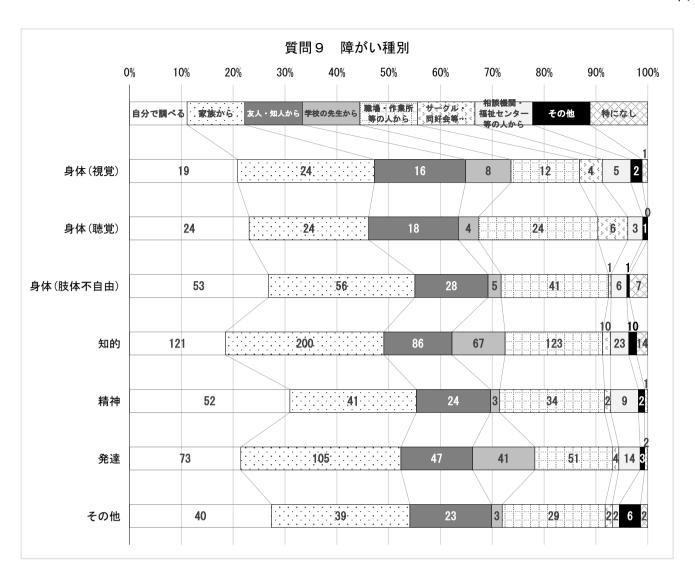
・グループホームの共同生活者から

近所の人から

[・]日頃触れている情報源(人的リソース)は、「家族」(60.2%)、「自分で調べている」(53.3%)、 「職場・作業所等の人」(39.8%)、「友人・知人」(32.8%)の順に多い。

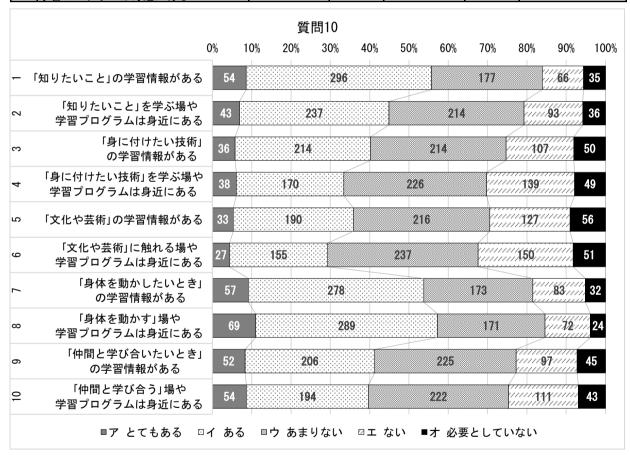




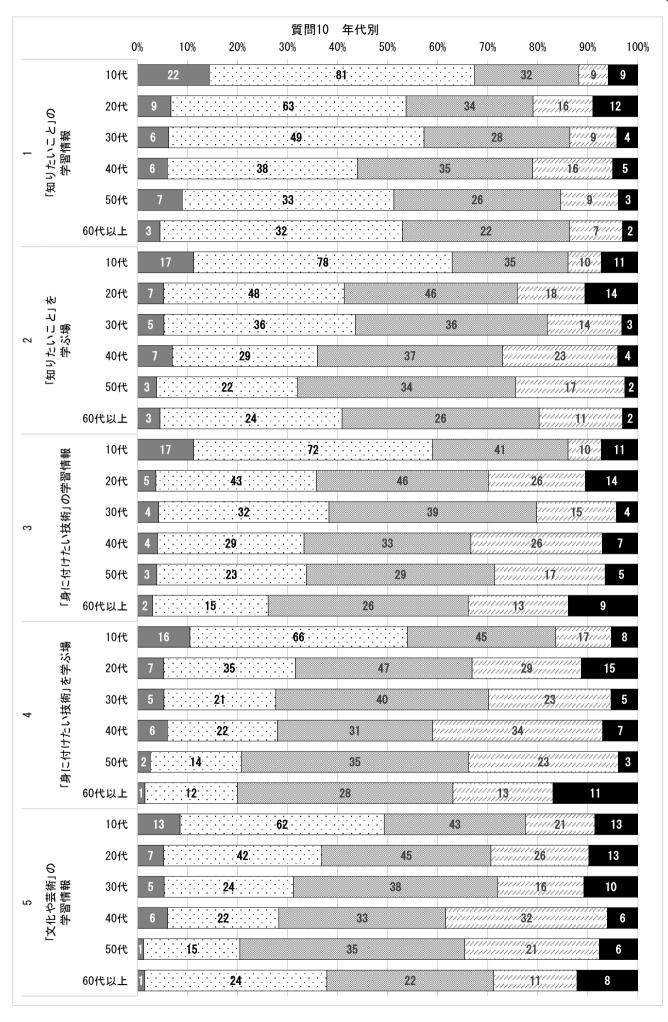


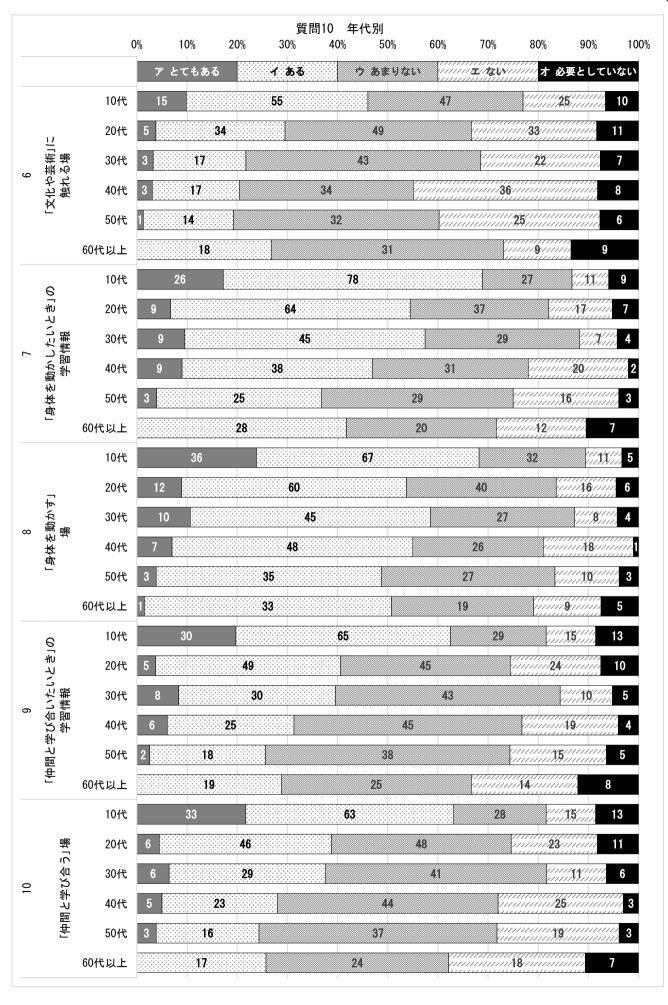
あなたが以下のようなことを学びたいと思ったとき、その情報や機会は身近にあると思いますか。 質問10 1~10のそれぞれの項目について、ア~オの中から最もよくあてはまるものを1つ選び、 「〇」を記入してください。

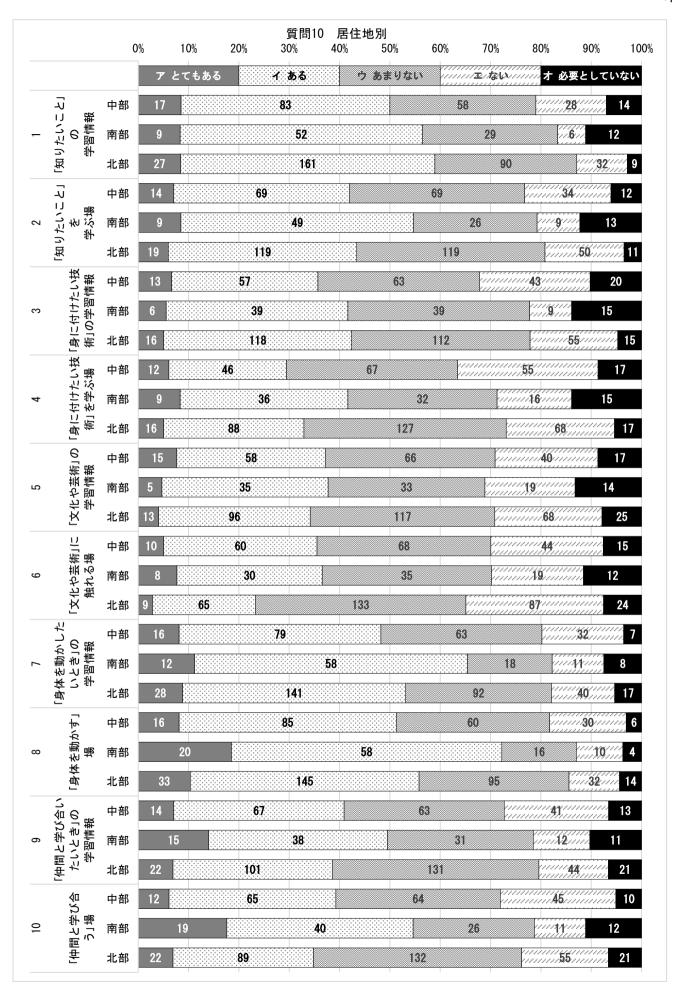
		ア とてもある	イ ある	ウ あまりない	エ ない	オ 必要としていない
1	「知りたいこと」の学習情報がある	54	296	177	66	35
2	「知りたいこと」を学ぶ場や 学習プログラムは身近にある	43	237	214	93	36
3	「身に付けたい技術」 の学習情報がある	36	214	214	107	50
4	「身に付けたい技術」を学ぶ場や 学習プログラムは身近にある	38	170	226	139	49
5	「文化や芸術」の学習情報がある	33	190	216	127	56
ο !	「文化や芸術」に触れる場や 学習プログラムは身近にある	27	155	237	150	51
'	「身体を動かしたいとき」 の学習情報がある	57	278	173	83	32
8 !	「身体を動かす」場や 学習プログラムは身近にある	69	289	171	72	24
9	「仲間と学び合いたいとき」 の学習情報がある	52	206	225	97	45
	「仲間と学び合う」場や 学習プログラムは身近にある	54	194	222	111	43

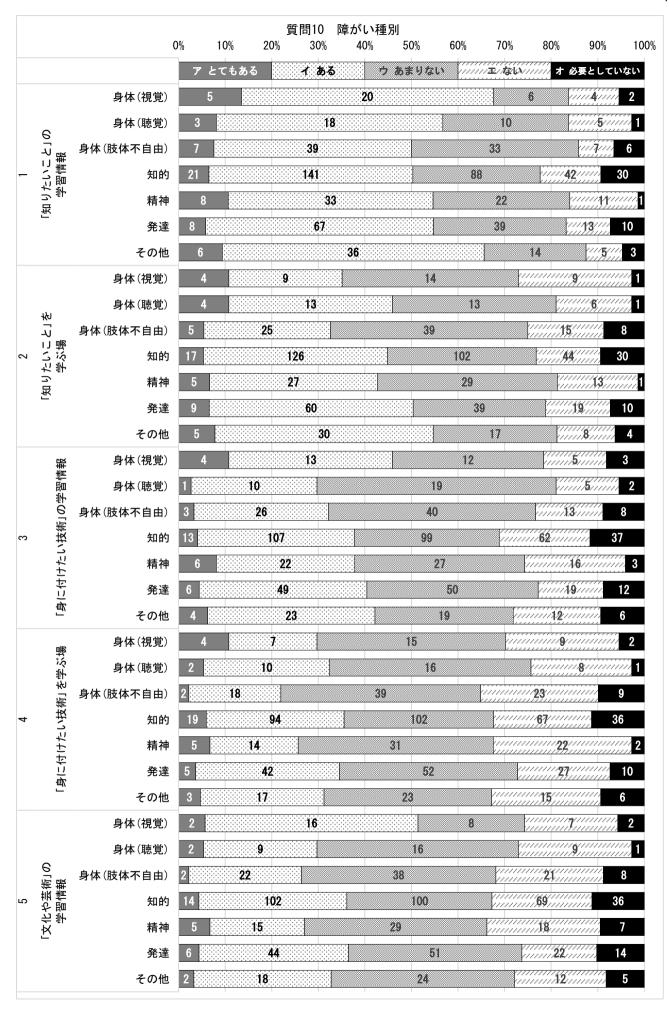


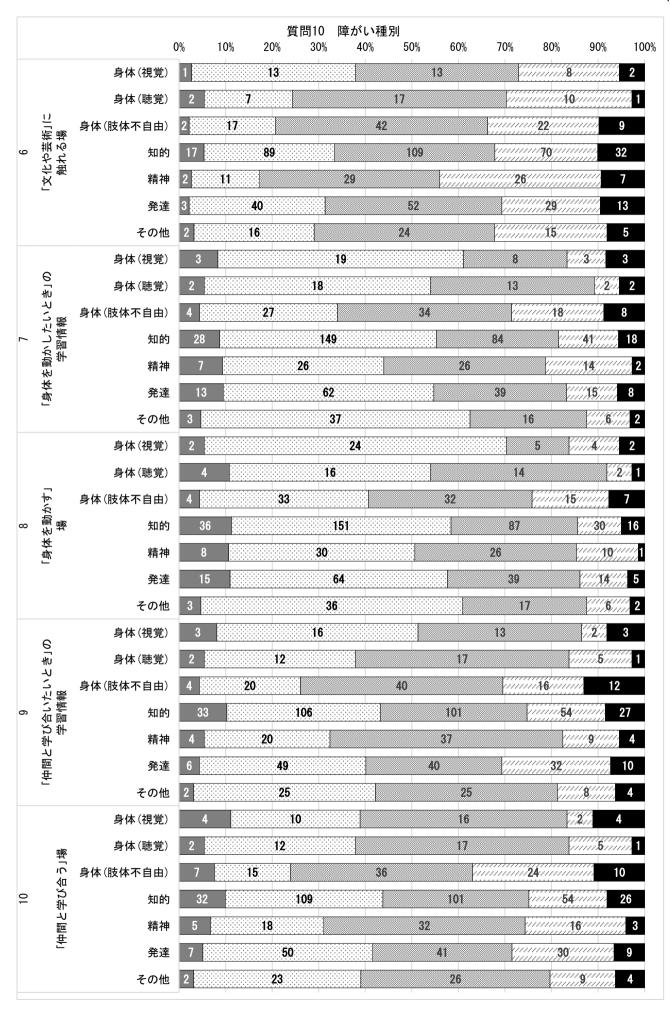
- ・学習情報については、「知りたいこと」(55.7%)、「身体を動かしたいとき」(53.8%)が「とてもある」「ある」と感じている。
- ・学びの場や学習プログラムについては、「身体を動かす」(57.3%)のみが、「とてもある」「ある」の合計が50%を上回っており、他の項目は「あまりない」「ない」の割合が高い。
- ・「文化や芸術」については、学習情報、場やプログラムともに「あまりない」「ない」の割合が他 の項目に比べて高い。





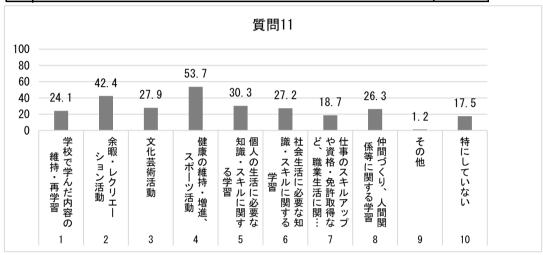






あなたは、この1年間くらいの間に、以下のような学習活動をしましたか。 質問11 1~10の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。 ※現在、学校に通っている人は、学校以外の場での学習について回答してください。

	項目	回答数
1	学校で学んだ内容の維持・再学習	156
2	余暇・レクリエーション活動	274
3	文化芸術活動	180
4	健康の維持・増進、スポーツ活動	347
5	個人の生活に必要な知識・スキルに関する学習	196
6	社会生活に必要な知識・スキルに関する学習	176
7	仕事のスキルアップや資格・免許取得など、職業生活に関わる学習	121
8	仲間づくり、人間関係等に関する学習	170
9	その他	8
10	特にしていない → 10に〇を付けた場合は、質問14に進んでください	113



※グラフ中の値は、回収部数の計(646)に対する回答割合を示す。(単位%)

【各項目の具体的な例】

項目1 学校で学んだ内容の維持・再学習

→ 計算、漢字、文学、歴史、自然科学などの学習

項目2 余暇・レクリエーション活動

→ 運動会、地域の祭り、旅行、合宿、人との親睦を深める活動、同窓会活動など

項目3 文化芸術活動

→ 音楽、絵画、造形、手芸、書道、華道、写真など

項目4 健康の維持・増進、スポーツ活動

→ ウォーキング、ランニング、サイクリング、ダンス、ヨガ、水泳、球技、各種障がい者スポーツなど

項目5 個人の生活に必要な知識・スキルに関する学習

→ 料理、栄養や食事、健康法、裁縫、編み物、防災・防犯、結婚生活、家族のことなど

項目6 社会生活に必要な知識・スキルに関する学習

→ 金銭管理、契約、資格や免許、税や社会保障、政治参加、社会保障(年金・保険等)、地域活動、コミュニケーション、集団生活、ルールやマナー、ボランティア、社会体験、コンピュータースキル、情報モラルなど

項目7 仕事のスキルアップや資格・免許取得など、職業生活に関わる学習

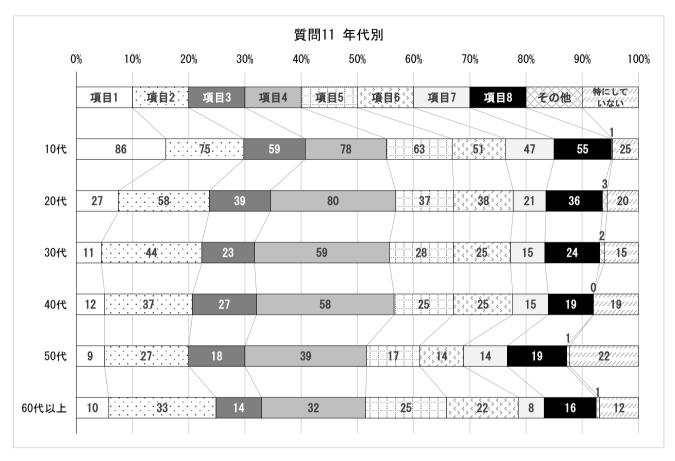
→ 就業体験、職場実習、就職や転職に必要な知識や技能、やり遂げる力、ストレスマネジメント、 農業体験、労働に関するきまりなど

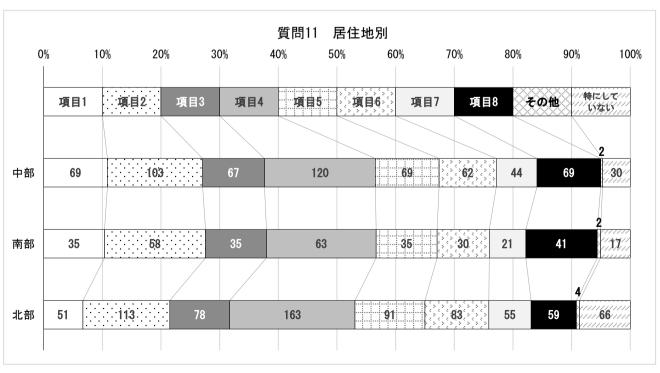
項目8 仲間づくり、人間関係等に関する学習

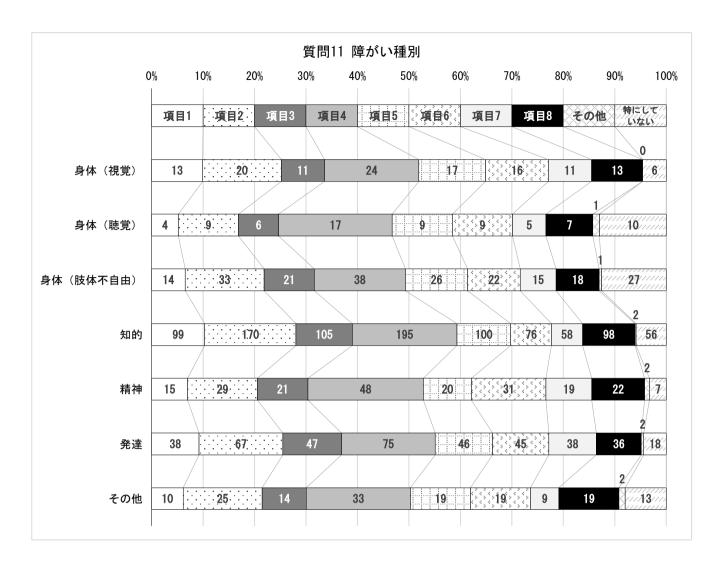
→ 人と関わるカ、人と一緒に調べたり発表したりするカ、人と一緒に成長する場、人と一緒に学び合う場、 自分の学習成果を発表する場など

・この1年間ほどの学習経験は、「健康の維持・増進、スポーツ活動」が最も多い(53.7%)。続いて、「余暇・レクリエーション活動」(42.4%)、「個人の生活に必要な知識・スキルに関する学習」(30.3%)の順に多い。以下の「文化芸術活動」(27.9%)、「社会生活に必要な知識・スキルに関する学習」(27.2%)、「仲間づくり、人間関係等に関する学習」(26.3%)の間には、大きな差は見られない。

項目1	学校で学んだ内容の維持・再学習
項目2	余暇・レクリエーション活動
項目3	文化芸術活動
項目4	健康の維持・増進、スポーツ活動
項目5	個人の生活に必要な知識・スキル
項目6	社会生活に必要な知識・スキル
項目7	職業生活に関わる学習
項目8	仲間づくり、人間関係等に関する学習

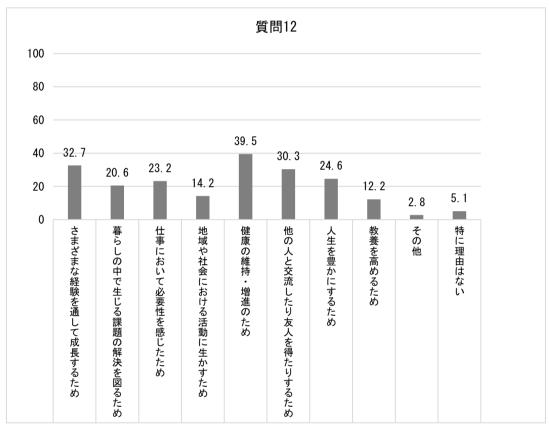






質問12 質問11で1~9を選んだ方(学習活動をした方)は、なぜその学習活動に取り組もうと思いましたか。次の1~10の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。

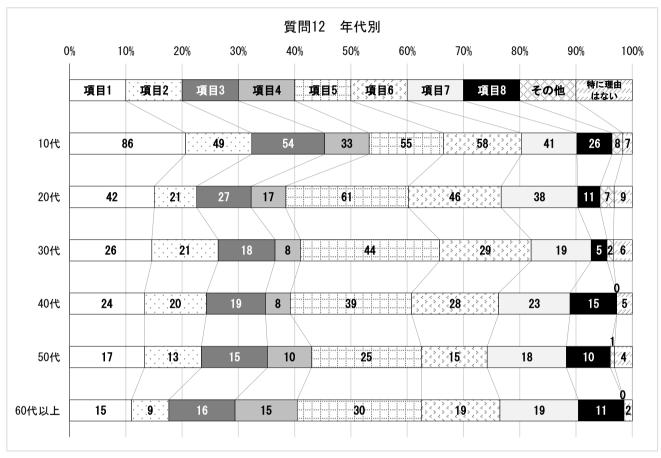
	項目	回答数
1	さまざまな経験を通して成長するため	211
2	暮らしの中で生じる課題の解決を図るため	133
3	仕事において必要性を感じたため	150
4	地域や社会における活動に生かすため	92
5	健康の維持・増進のため	255
6	他の人と交流したり友人を得たりするため	196
7	人生を豊かにするため	159
8	教養を高めるため	79
9	その他	18
10	特に理由はない	33

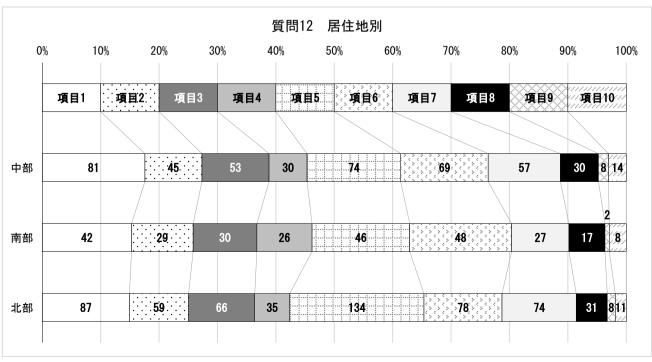


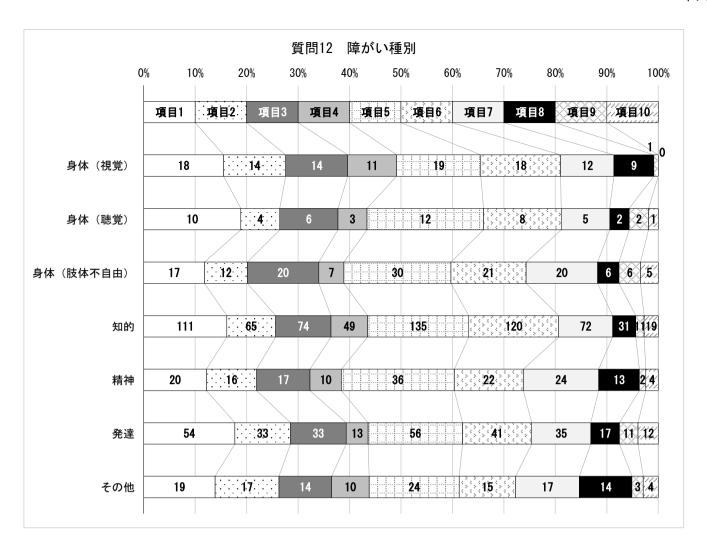
※グラフ中の値は、回収部数の計(646)に対する回答割合を示す。(単位%)

- 子どものため
- ・速く泳げるようになりたいから
- ・会社の教育の一部であるから
- 体を動かすのが好きだから
- 家族に勧められたから
- ・学習活動に取り組んだ理由としては、「健康の維持・増進のため」が最も多く(39.5%)、質問11で「健康の維持・増進、スポーツ活動」の学習経験が高かったことと一致する。
- ・以下、「さまざまな経験を通して成長するため」(32.7%)、「他の人と交流したり友人を得たりするため」(30.3%)と続いている。

さまざまな経験を通して成長するため
暮らしの中で生じる課題の解決を図るため
仕事において必要性を感じたため
地域や社会における活動に生かすため
健康の維持・増進のため
他の人と交流したり友人を得たりするため
人生を豊かにするため
教養を高めるため

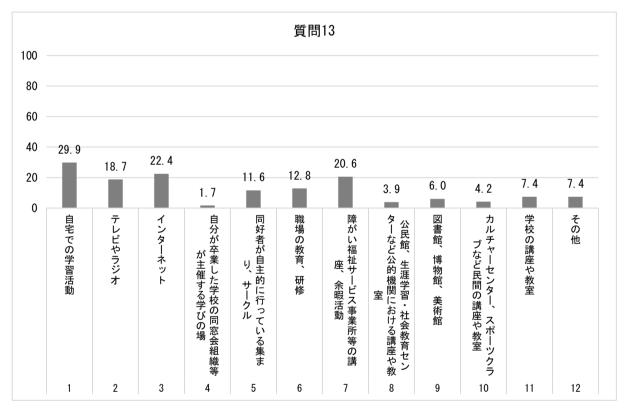






質問13 質問11で1~9を選んだ方(学習活動をした方)は、どこで学習活動をしましたか。次の1~12の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。

	項目	回答数
1	自宅での学習活動	193
2	テレビやラジオ	121
3	インターネット	145
4	自分が卒業した学校の同窓会組織等が主催する学びの場	11
5	同好者が自主的に行っている集まり、サークル	75
6	職場の教育、研修	83
7	障がい福祉サービス事業所等の講座、余暇活動	133
8	公民館、生涯学習・社会教育センターなど公的機関における講座や教室	25
9	図書館、博物館、美術館	39
10	カルチャーセンター、スポーツクラブなど民間の講座や教室	27
11	学校の講座や教室	48
12	その他	48



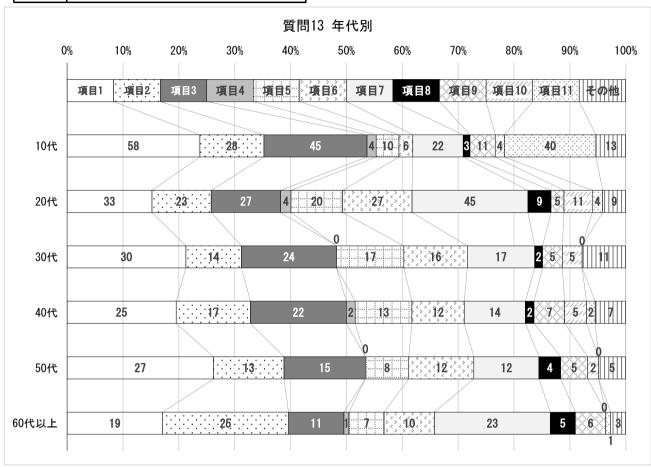
※グラフ中の値は、回収部数の計(646)に対する回答割合を示す。(単位%)

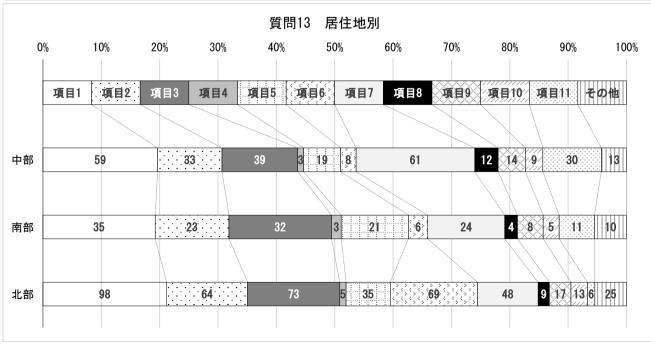
- ・放課後等デイサービス
- ・患者会
- ・所属する団体・協会

- ・LINEグループ
- ・公道、公園

・質問11の学習経験では、「健康の維持・増進、スポーツ活動」「余暇・レクリエーション活動」の 回答が多かったが、学習活動をした場所・メディアについては「自宅」(29.9%)、インターネット(22.4%)が多く、続いて「福祉サービス事業所」(20.6%)となっている。

項目1	自宅での学習活動
項目2	テレビやラジオ
項目3	インターネット
項目4	学校の同窓会組織等が主催する学びの場
項目5	同好者による自主的な集まり、サークル
項目6	職場の教育、研修
項目7	福祉サービス事業所等の講座、余暇活動
項目8	公民館など公的機関における講座や教室
項目9	図書館、博物館、美術館
項目10	カルチャーセンターなど民間の講座や教室
項目11	学校の講座や教室

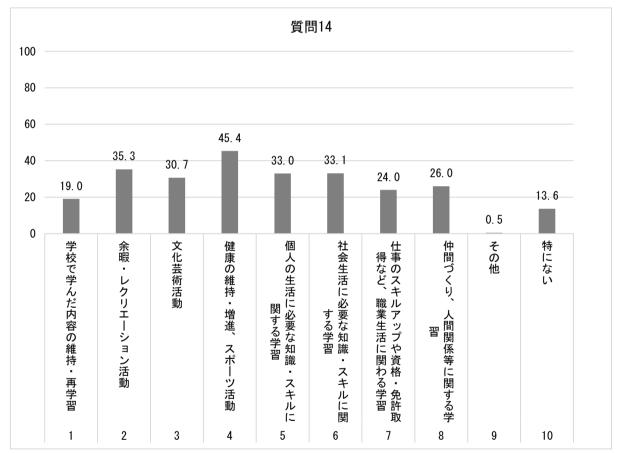






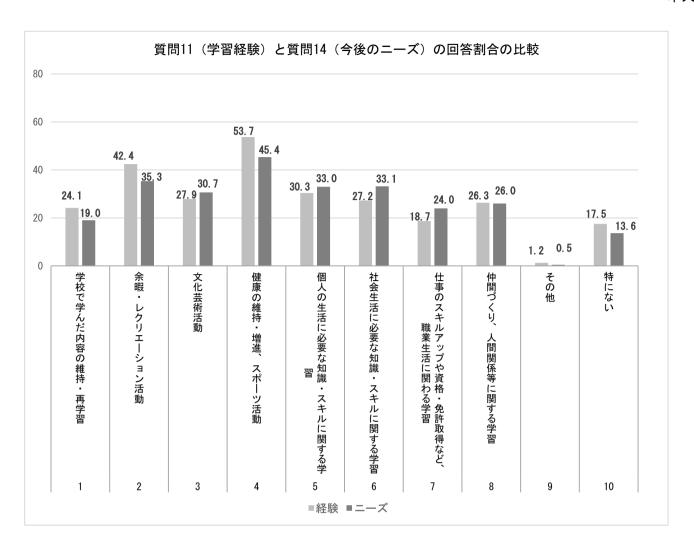
質問14 あなたが、今後してみたいと思う学習活動はどれですか。 1~10の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。

	項目	回答数
1	学校で学んだ内容の維持・再学習	123
2	余暇・レクリエーション活動	228
3	文化芸術活動	198
4	健康の維持・増進、スポーツ活動	293
5	個人の生活に必要な知識・スキルに関する学習	213
6	社会生活に必要な知識・スキルに関する学習	214
7	仕事のスキルアップや資格・免許取得など、職業生活に関わる学習	155
8	仲間づくり、人間関係等に関する学習	168
9	その他	3
10	特にない → 10に○を付けた場合は、質問16に進んでください	88

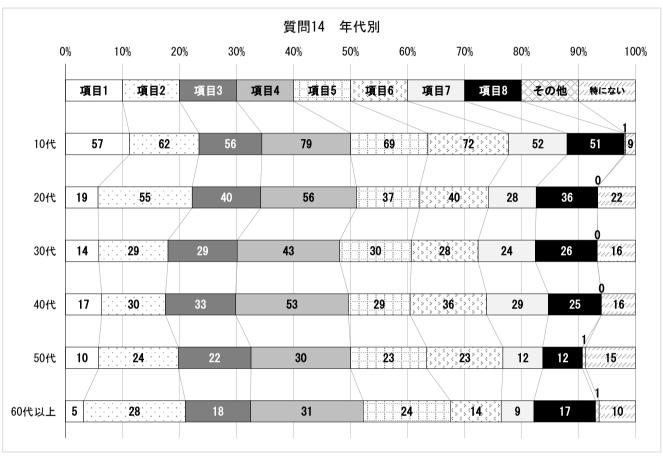


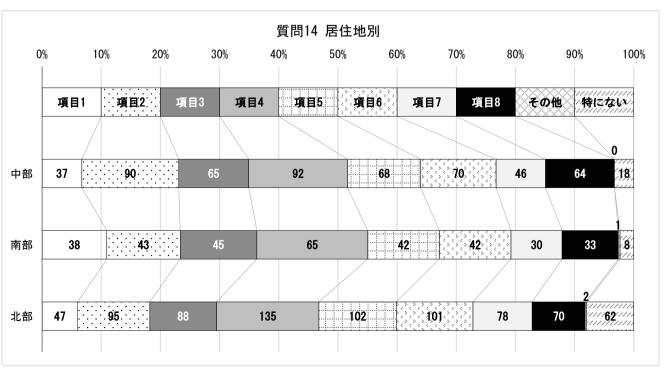
※グラフ中の値は、回収部数の計(646)に対する回答割合を示す。(単位%)

- ・質問11の学習経験と同様に、「健康の維持・増進、スポーツ活動」(45.4%)、「余暇・レクリエーション」(35.3%)のニーズが高い。
- ・質問11の学習経験よりも回答の割合が高くなっているものとして、「文化芸術活動」 (27.9%→30.7%)、「個人生活」(30.3%→33.0%)、「社会生活」(27.2%→33.1%)、「職業生活」(18.7%→24.0%)がある。



項目1	学校で学んだ内容の維持・再学習
項目2	余暇・レクリエーション活動
項目3	文化芸術活動
項目4	健康の維持・増進、スポーツ活動
項目5	個人生活に必要な知識・スキルに関する学習
項目6	社会生活に必要な知識・スキルに関する学習
項目7	職業生活に関わる学習
項目8	仲間づくり、人間関係等に関する学習

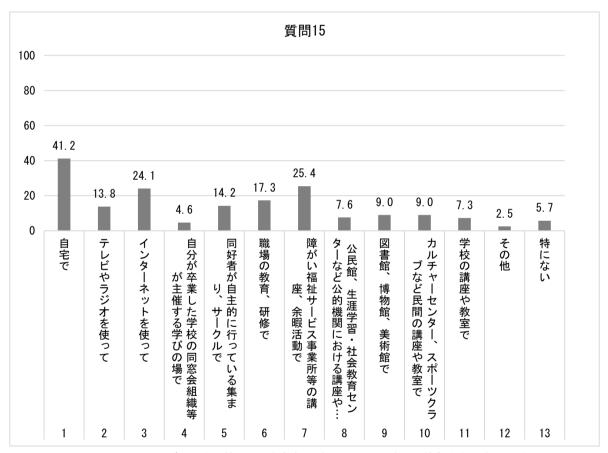






質問15 質問14で1~9を選んだ方(学習活動をしたい方)は、どこでしてみたいと思いますか。 次の1~13の中からあてはまるものをすべて選び、「〇」を記入してください。

	項目	回答数
1	自宅で	266
2	テレビやラジオを使って	89
3	インターネットを使って	156
4	自分が卒業した学校の同窓会組織等が主催する学びの場で	30
5	同好者が自主的に行っている集まり、サークルで	92
6	職場の教育、研修で	112
7	障がい福祉サービス事業所等の講座、余暇活動で	164
8	公民館、生涯学習・社会教育センターなど公的機関における講座や教室で	49
9	図書館、博物館、美術館で	58
10	カルチャーセンター、スポーツクラブなど民間の講座や教室で	58
11	学校の講座や教室で	47
12	その他	16
13	特にない	37

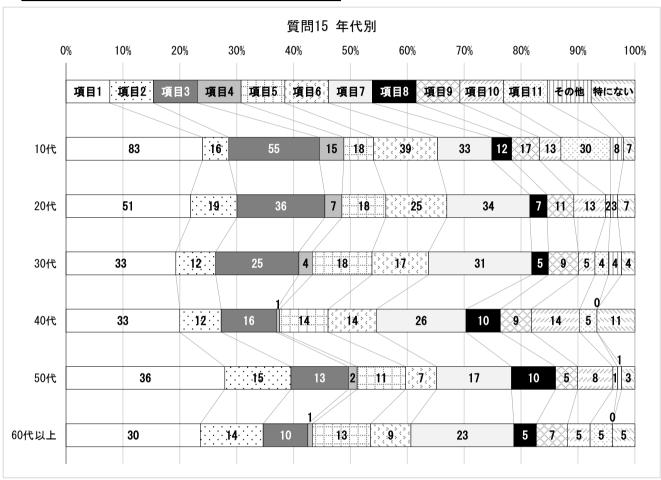


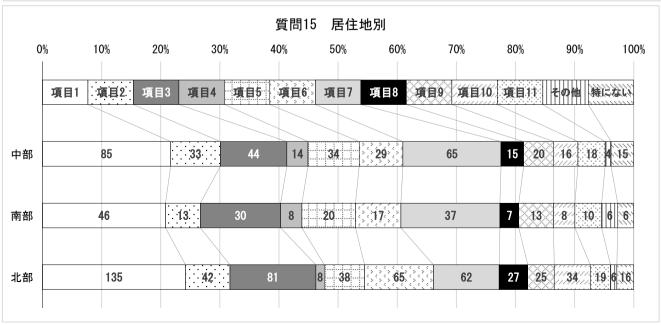
※グラフ中の値は、回収部数の計(646)に対する回答割合を示す。(単位%)

- ・患者会で・日常で関わる人の中で
- ・県外で

- ・職場での仕事を通して技術を習得したい
- ・学習活動をしたい場所・メディアについては、「自宅」(41.2%)が最も高く、福祉サービス事業 所等」(25.4%)、インターネット(24.1%)と続いている。

項目1	自宅での学習活動
項目2	テレビやラジオ
項目3	インターネット
項目4	学校の同窓会組織等が主催する学びの場
項目5	同好者による自主的な集まり、サークル
項目6	職場の教育、研修
項目7	福祉サービス事業所等の講座、余暇活動
項目8	公民館など公的機関における講座や教室
項目9	図書館、博物館、美術館
項目10	カルチャーセンターなど民間の講座や教室
項目11	学校の講座や教室

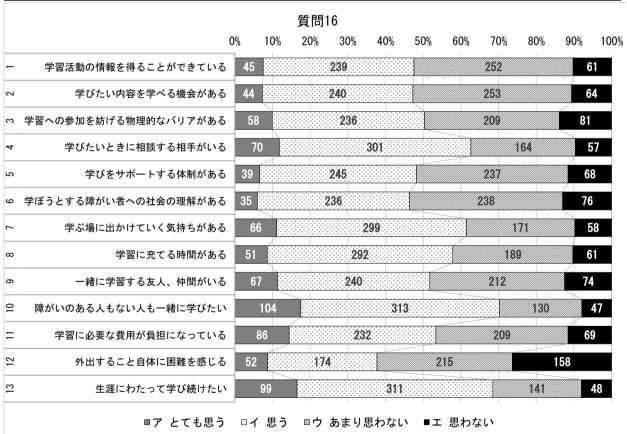




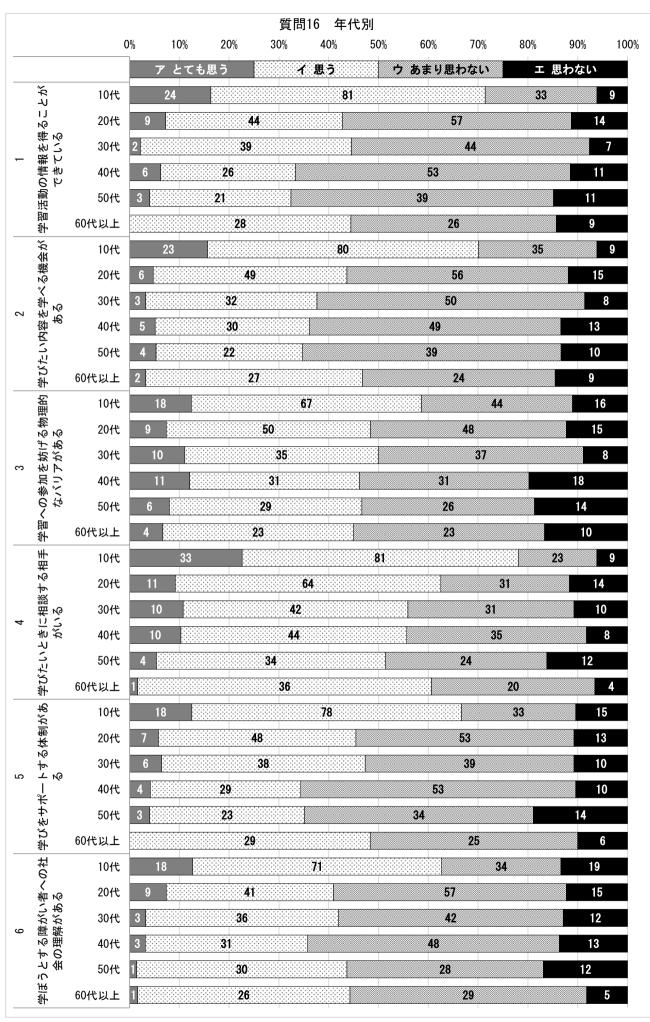


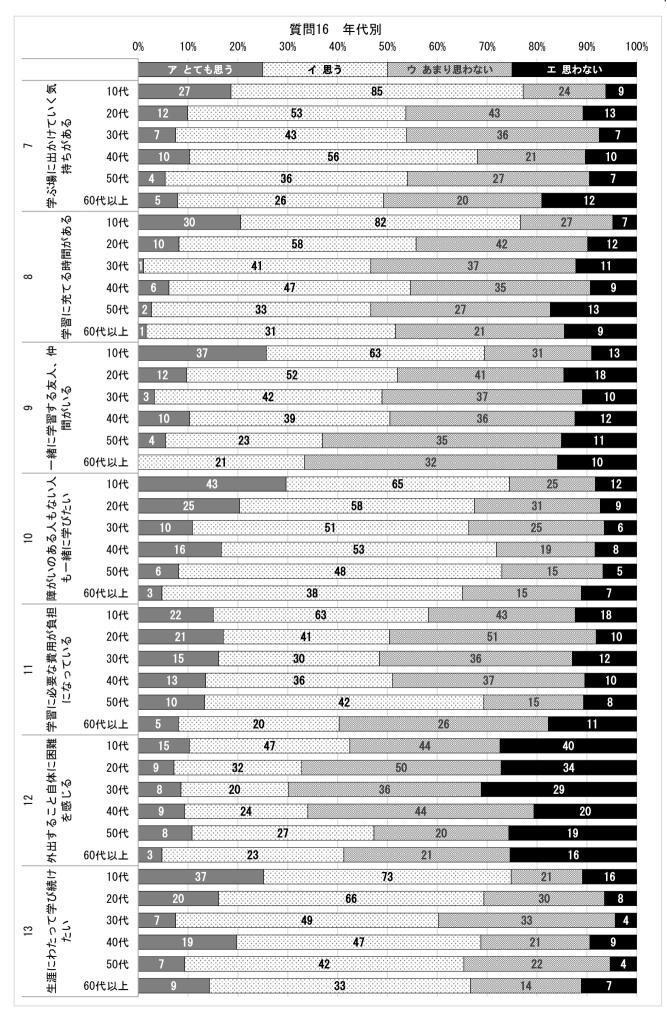
質問16 あなたは、次の 1 \sim 13のそれぞれの項目についてどのように思いますか。 ア \sim エの中から最もよくあてはまるものを 1 つ選んで「〇」を記入してください。

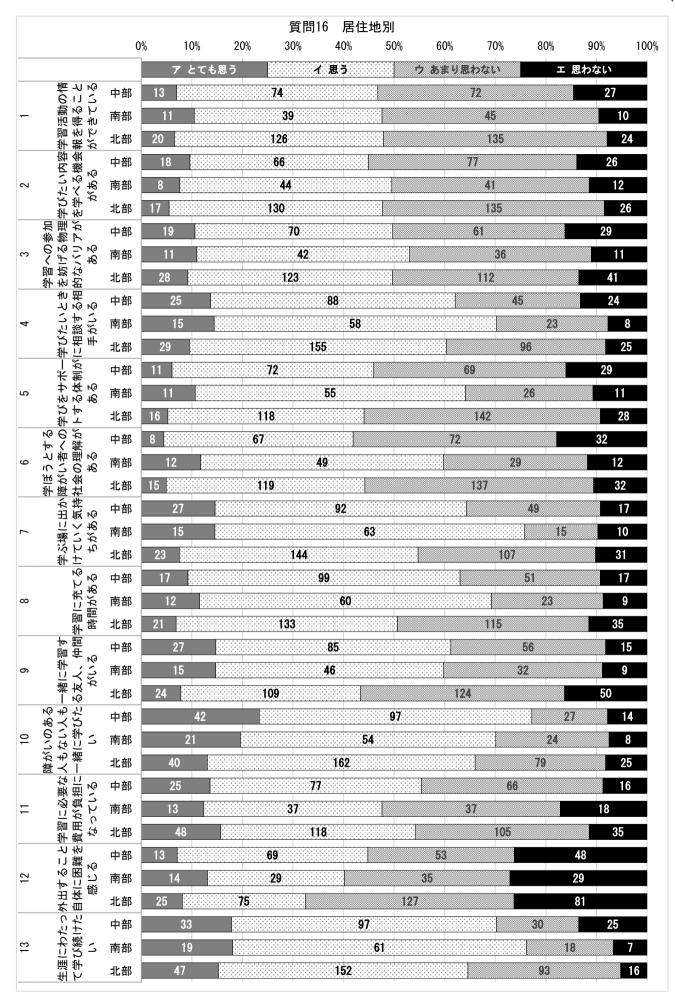
		ア とても思う	イ 思う	ウ あまり思わない	エ 思わない
1	学習活動の情報を得ることができている	45	239	252	61
2	学びたい内容を学べる機会がある	44	240	253	64
3	学習への参加を妨げる物理的なバリアがある	58	236	209	81
4	学びたいときに相談する相手がいる	70	301	164	57
5	学びをサポートする体制がある	39	245	237	68
6	学ぼうとする障がい者への社会の理解がある	35	236	238	76
7	学ぶ場に出かけていく気持ちがある	66	299	171	58
8	学習に充てる時間がある	51	292	189	61
9	一緒に学習する友人、仲間がいる	67	240	212	74
10	障がいのある人もない人も一緒に学びたい	104	313	130	47
11	学習に必要な費用が負担になっている	86	232	209	69
12	外出すること自体に困難を感じる	52	174	215	158
13	生涯にわたって学び続けたい	99	311	141	48

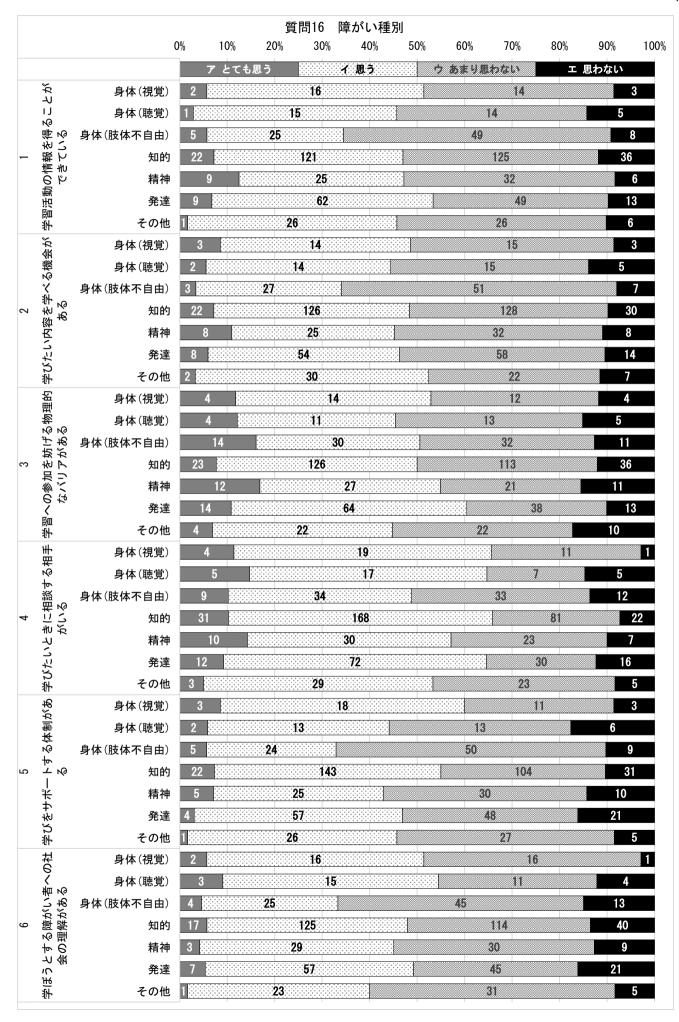


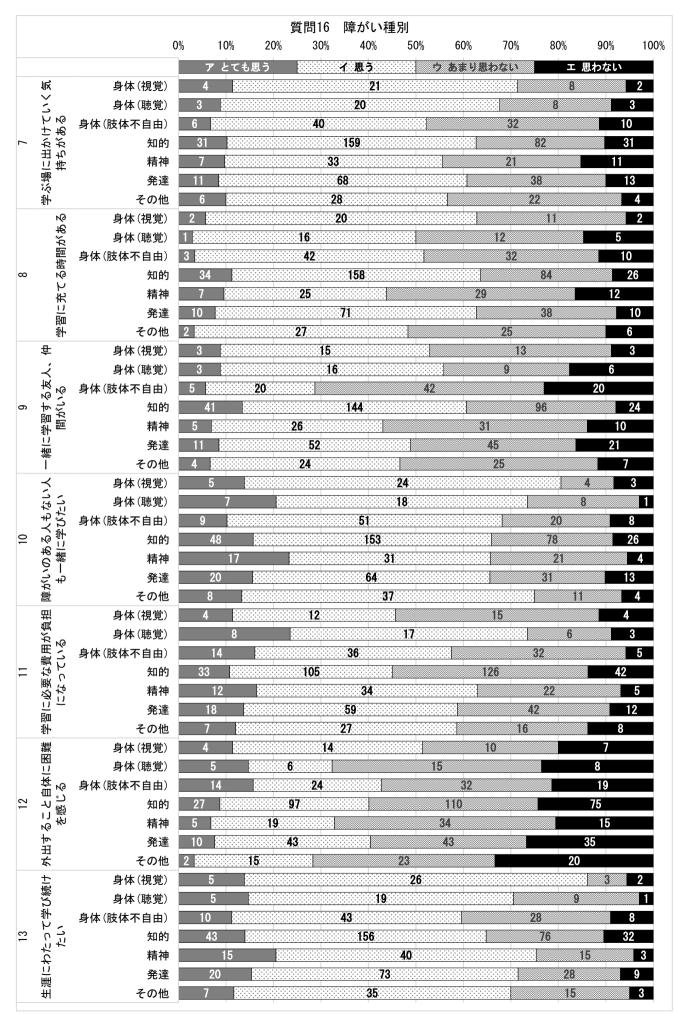
- 「とても思う」「思う」の回答割合が高い項目 「障がいのある人もない人も一緒に学びたい」 (70.2%) 「生涯にわたって学び続けたい」 (68.4%) 「学びたいときに相談する相手がいる」 (62.7%) 「学ぶ場に出かけていく気持ちがある」 (61.4%)
- ・「あまり思わない」「思わない」の回答割合が高い項目 「外出すること自体に困難を感じる」(62.3%) 「学ぼうとする障がい者への社会の理解がある」(53.7%) 「学びたい内容を学べる機会がある」(52.7%) 「学習活動の情報を得ることができている」(52.4%)





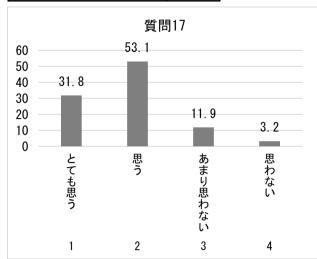






質問17 「共に生きる社会」の実現に向けて、障がい者の学習機会を充実させることは、重要な取組だと 思いますか。ア〜エから最もよくあてはまるものを1つ選んで「〇」を記入してください。

	項目	回答数
ア	とても思う	187
イ	思う	312
ゥ	あまり思わない	70
エ	思わない	19



※グラフ中の値は、質問17に回答があった数 に占める割合を示す。(単位%)

・学習機会充実の重要性について、全体の 84.9%が「とても思う」「思う」と回答し ている。

